



学校通信

伊野幼稚園

◆「お姉ちゃん先生、ありがとう」

5月10日から12日までの3日間、

伊野中学校から4名の生徒さんが就労体験のため来園しました。うれしくて我も我もと一度に話しかけてくる子どもたちに戸惑ったり、遊びの中で起こるトラブルへの対応に苦戦したりしながらも、一生懸命かわり、元気に遊んでくれました。最終日には、生徒さんそれぞれが得意とするもの（バレーボールの高いパス、ルービックキューブのハヤ技、♪「アンパンマン」のクラリネット奏）を披露してくれました。子どもたちは「すごい」「上手やー」と目を見張ったり、歓声をあげながら拍手したりと大喜びでした。



◆園庭が生まれ変わりました

改築後の園庭整備工事、遊具移設が完了し、4月から新しい園庭で子どもたちが元気いっぱい遊びをくり広げています。裸足で遊ぶ砂場の感触、赤土山のおだんご作りの楽しさ、ジャングルジムのてっぺんからの眺め、ブランコの順番待ちや遊具の譲り合い。活動的に遊ぶ中で子どもたちは様々な気付きや発見をしているようです。

枝川小学校

◆高知ニュードライバークラスと交通安全教室

5月12日に、

3年生・5年生の自転車交通安全教室を、高知ニュードライバークラスで行いました。実施に必要な自転車の準備や当日の手伝いは、PTA学年部の協力をいただきました。



講師は学院の先生方です。まず、

事故がいかに危険で取り返しのつかないことになるのか、人に見立てた大きな人形を車で跳ねる実演で、教えていただきました。ギョッというブレーキ、「ドン」というぶつかる大きな音、タイヤが削れる煙と匂い、わずか時速40kmだったのにびっくりするほど遠くまで飛ばされてしまった人形。これがもし人だったら？高速度路だったら？と誰もが考えてしまう臨場感満載の現場を作っていただき、「飛び出しは絶対ダメ」と五感で体感することができました。その後、安全な自転車の乗り方や歩行者の歩き方、車から見えない死角や

これからの遊びがさらに楽しく発展できるよう、園児と一緒に環境をつくっていかうと思います。

内輪差などへの注意点を、体験を通して理解し学ぶことができました。各員の先生方の命を大切にしたいが伝わり、真剣に学習ができました。毎年、高知ニュードライバークラスのお力を借り、中身の濃い交通安全教室を開くことができます。なお、学院さんのホームページでも様子が紹介されます。

伊野南中学校

◆自主・自立

「自主」とは、社会的価値のあることを学び、自ら判断し行動できる力、「自律」とは、自らを客観的に観て評価し、律することのできる力と解し、学校教育目標「高い志を持ち、知・徳・体の調和のとれた、人間性豊かな生徒を育成する」のもと、今年度がスタートしました。

◆地域体験学習（米作り）

4月20日、全校で田植えを行いました。午前中に八田・あいの両保育園園児と伊野南小学校5年生児童が行い、午後、残りを植えました。今年度は、昨年度の半分

の広さになりましたが、収穫したお米は、8月の天王納涼祭、9月の運動会、10月の文化



発表会などで販売する予定です。

◆3年生販売学習

今年度は職業体験として、サニーマートの協力のもと、いの町（主に校区）の農産物について調査し、仕入れ・販売を行うように計画しています。5月12日は校区の農家を訪問し、栽培について学ぶとともに、その手伝いをさせていただきました。10月5日（水）には、サニーマート中万々店及び六泉寺店で販売する予定です。

◆伊野南花公園整備学習

今年も、伊野南花公園にたくさんのお花がいっぱい育つよう、月1回の取組を継続します。5月11日には1年生が、平成20年に花公園が完成してからの歴史や願い・思いについて地域の方から学び、整備学習を行いました。



◆愛校作業

5月15日7時30分、早朝にもかかわらず、PTAと全校生徒125名が参加し、校内環境整備に取り組みました。きれいに整備されていく学校の姿に満足感を感じながら、全員が一生懸命取り組んでくれました。本校のシンボルである「いのみなみ」の花文字もくつきりと浮びあがりました。